科目名	6．多様な考えをもつ人間の理解				
履修年次	1年次	科目区分	基礎分野	単位数 (時間)	1単位 （15時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ □ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 ☑ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	異なる者同士が共生していくために必要な人間の多様性を理解することができる				
到達目標	人間を理解するために人は異なるものや考えをもつ存在であることを説明することができる				
評価方法	筆記試験（70点）、学習到達度基準を用いたレポート評価（30点）による総合評価を行う				
使用 テキスト					
参考文献	系統看護学講座　基礎分野　文化人類学　医学書院				
教育方法と学生への期待 (求めること)	人は異なるものを持つ存在（異の倫理）であることを学びます。異なる者同士がいかにして「共生」していくことができるのか考えていきます。病い・老い・障害と共に生きることを考え、人間の尊厳を理解するために、多様な命（人間）のとらえ方を学んで欲しい。言葉や文化、身体的特徴などにおいて異なる人々が存在しています。だからこそ共生していくために模索することが大切です。自分の中にある差別、偏見、固定概念が異なる背景を持つ人たちへの見方にどのような影響を及ぼしているのかを考えて欲しい。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	多様性の定義と種類	互いの個性を認め活かしあう	講義
2	性別・年齢	セクシャルマイノリティ(LGBT) 性的指向 老いること 病い・障害	講義
3	国籍・人種	民族 社会経済的ステータス 政治的信条	講義
4	宗教	宗教を考える 宗教と世界観	講義

5	いのち／生命の多様性	いのち／生命の多様性 誕生と死における人のいのち／生命 いのち／生命と身体	講義
6	自分の見方に気づく①	自分の中にある差別、偏見、固定概念を吟味する	講義 演習
7	自分の見方に気づく②	自己の文化背景について理解し、それが自分の世界観や自分とは異なる文化背景を持つ人たちへの見方にどのような影響を及ぼしているのかを分析する	講義 演習
7.5	発表	多様な考えについて発表	演習